

●柱状改良工法

●合理的なS.R.P工法

SRPとは、Soil Reformation Pile(土壌改良杭)の略。

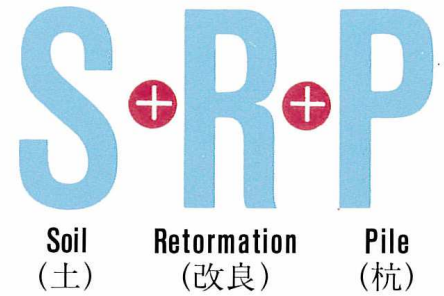
目的の地盤を必要な箇所(面積)だけ、地中に杭を造って改良強化する新時代の地盤改良工法です。

[掘る]地盤を施工マシンの攪拌ビットで掘り下げながら同時に

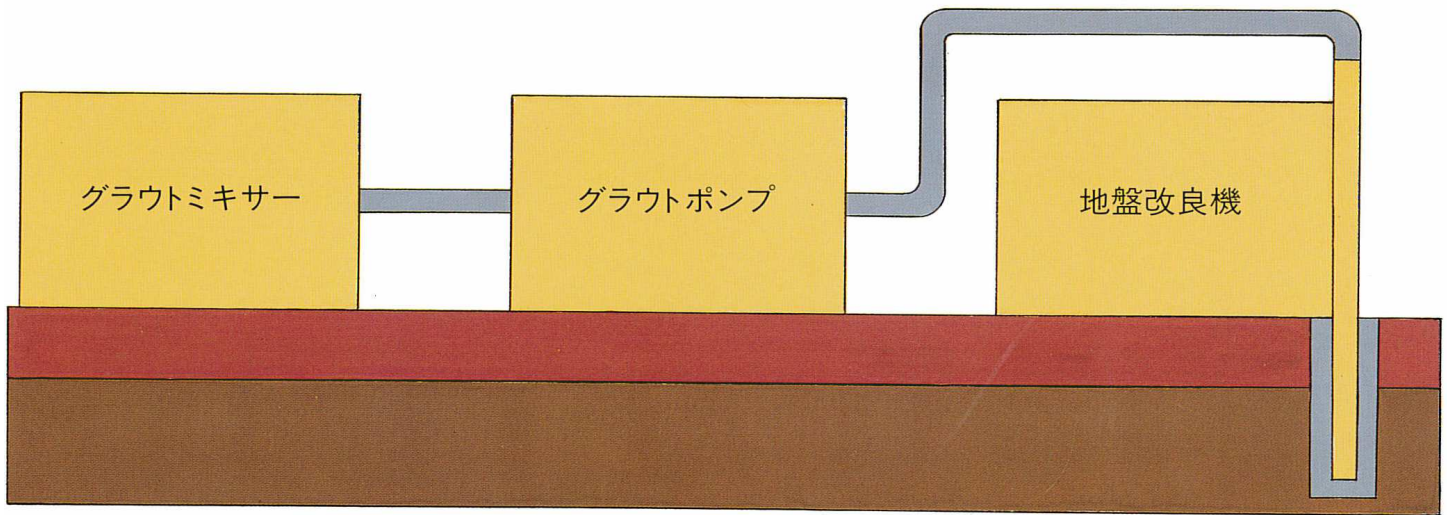
[詰める]硬化剤を注入し、土と混ぜ合わせる。

[固める]それが固まると、地中に凝固柱(杭)ができる。

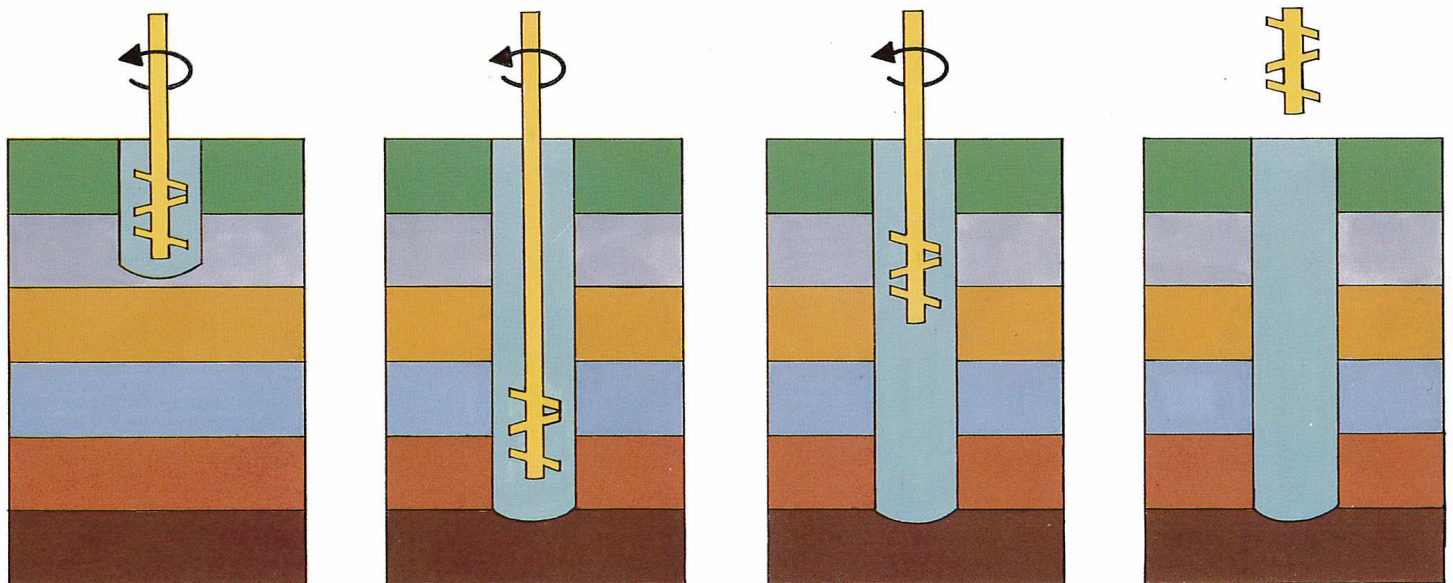
従来の杭を打ち込む代わりに、掘りながら地中に強固な杭を造っていく、という画期的な工法です。それは、新しい時代の地盤造りとして多方面でお役に立っています。



●S.R.P工法の基本システム



●S.R.P工法の施工工程図



①攪拌ビットを回転させ、地盤をゆっくり掘り下げながら硬化剤を注入、土と混ぜ合わせる。(均一混合)

②硬化剤を注入、土と混合しながら必要な深さまで掘る。

③ロッドを引き抜きながら再び硬化剤を注入混合する。

④施工完了、固まると強固な凝固柱ができる。